

NO5 奈良時代の政争

NO38 大友旅人・家持 2014 史料も利用した語句組合せの空欄補充(史料略)

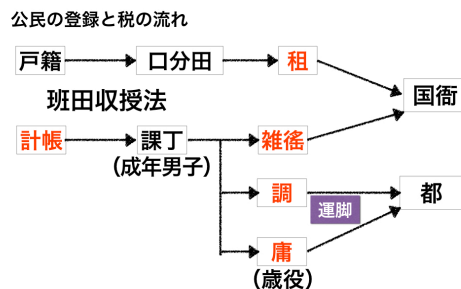
大伴旅人・家持父子は、『ア』に多くの歌を残した歌人して著名であるが、中央・地方の官職を歴任した官人であった。...

一方の家持は、越中守在任中に詠んだ歌を多く残している。下の史料は、春に実施する『イ』業務のため、越中の国内を巡回していた旅先で詠んだ歌である。...空欄『ア』『イ』に入る語句の組合せとして正しいものを、次の(1)～(4)のうちから一つ選べ。

- (1) ア 懐風藻 イ 新嘗祭 (2) ア 懐風藻 イ 出挙
 (3) ア 万葉集 イ 新嘗祭 (4) ア 万葉集 イ 出挙

正解→(4)出挙が難問かな！

公民の登録と税の流れシート



NO39 八世紀の政治 1997—本 正誤

8世紀に藤原氏が関係した事件について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 橘奈良麻呂は、旧豪族の力を合わせて藤原仲麻呂の専権に対抗しようとしたが、逆に仲麻呂によって倒された。○
 ② 藤原広嗣は、聖武天皇の信任厚い玄昉や吉備真備らの排除を求めて大宰府で反乱を起こし、失敗に終わったが、政界に大きな動揺を与えた。○
 ③ 藤原不比等没後に政界を主導した橘諸兄を自殺に追い込んだ事件は、不比等の4子による策謀であった。橘諸兄でなく→長屋王だから✖
 ④ 藤原仲麻呂は、淳仁天皇を擁立して権勢をふるったが、光明皇太后が没すると孝謙上皇と道鏡の勢力に追いつめられた。○

正解→③

NO40 長屋王 2005—本 択一

次の文章を読み、下線部に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを下の①～④のうちから一つ選べ。

長屋王邸跡出土の木簡には「長屋親王宮」と書かれているものや、邸内に鶴や馬が飼われていたことを示すものがある。これらのことから、長屋王の権勢の大きさが、『続日本紀』が伝える以上に明らかになった。

- a 長屋王は親王(天皇の子や兄弟)と記されているが、天武天皇の孫である。○
 b 長屋王には、平城宮内に広大な邸宅が与えられた。✖
 c 長屋王は、藤原不比等によって自殺させられた。✖藤原四子
 d 長屋王の死後、藤原不比等の娘の光明子が皇后になった。○
 ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

正解→③

NO41 土地公有制の動揺 2002—追

次の文章を読み、下線部に関連して述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

律令国家が成立すると、全国の土地は公有とされ、人々には口分田が班給された。しかし口分田にあてる田地がしだいに不足するようになったため、政府は、さまざまな打開策を打ち出して開墾を奨励した。そのあとに出された墾田永年私財法では、ついに開発地の私有を認めることとし、こうして土地公有制は揺らいでいった。

- ① 政府は百万町歩の開墾計画を立て、さらに三世一身法を出した。○
 ② 開発の奨励策をめぐる政治的な対立から、藤原種継が暗殺された。✖
 ③ 百万町歩の開墾計画を立てるために、庚寅年籍がつくられた。✖
 ④ 三世一身法では、新しく池や溝をつくって開墾した土地については、開発した本人一代に限って所有を認めた。✖**新たな開墾は三世**

正文→①

NO42 奈良時代の灌漑施設 2015・本

奈良時代の灌漑施設に関して述べた次の文 X・Y について、その正誤の組合せで正しいものを下の①～④から一つ選べ。

- X 三世一身法では、既存の灌漑施設を利用して開墾した場合、開墾者本人一代に限って墾田の所有が認められた。○**既存は一代、新たな開墾が三世**
 Y 行基は、灌漑施設を整備するなど、さまざまな社会事業を行いながら、仏教の教えを広めた。○

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
 ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

正解→①

NO43 郡司 2015・本 年代整序

郡司に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に並び替えよ。

- Ⅰ 軍団・兵士の廃止にともない、郡司の子弟などが健児に採用された。
- Ⅱ 大宝令の施行をうけて、地方の豪族は郡司として行政にあたった。
- Ⅲ 尾張国の郡司が、百姓とともに国司藤原元命の暴政を訴えた。

正解→Ⅱ-Ⅰ-Ⅲ

NO44 藤原北家の発展 2003 本 年代整序

1. 光孝天皇の即位に際して、藤原基経がはじめて関白に任じられた。
2. 藤原時平らの策謀によって、右大臣菅原道真が大宰権帥に左遷された。
3. 幼少の清和天皇が即位したのち、藤原良房が臣下としてはじめて摂政をつとめた。

正解→ [3→1→2]

3. 太政大臣であった藤原良房は、孫の清和天皇が即位すると摂政となった。
1. 良房の養子となった基経は光孝天皇のときに関白に任じられた。
2. 醍醐天皇の時代、右大臣菅原道真は左大臣藤原時平の策謀により失脚した。

NO45 奈良時代の行政 難問 2014 本 文章正誤問題

問1 下線部aに関連して、奈良時代の行政に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の(1)～(4)のうちから一つ選べ。

- a 中央に大学、地方に国学が、官人の養成機関としてそれぞれ置かれた。
- b 太政官のもとに内務省などの八省が置かれて、政務を分担した。✖内務省は明治期
- c 中央政府の支配は、現在の青森県や沖縄県まで広がった。沖縄県✖
- d 地方からは、戸籍や計会帳などの公文書が政府に提出された。

- (1) a・c (2) a・d (3) b・c (4) b・d

正解→(2) a・d

NO46 史料読解 2015 本

奈良時代の貴族らが、来日した新羅の使節団から購入しようとした品目を書きあげた次の史料(現代語訳)に関して述べた下の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。

史料

合わせて23種

(中略)

薰陸(注1)15斤(注2)

人參(注3)4斤

呵梨勒(注4)200顆(注5)

(中略)

用意した代価は綿(注6)500斤、糸30斤

以上、購入したい新羅物と用意した代価などは、上記の通りです。謹んで申し上げます。

天平勝宝4(752)年6月23日

(注1) 薰陸：薰陸香。インド等原産の香料。

(注2) 斤：重さの単位。

(注3) 人參：朝鮮半島原産の薬物。

(注4) 呵梨勒：東南アジア原産の薬物。

(注5) 顆：個数を示す単位。

(注6) 綿：真綿。繭から作られた綿。

- a 新羅は、香の中継貿易を行っていた。注1に香とある
 - b 新羅とのこの取引の代価は、銭貨であった。✖綿・糸・人參など
 - c この文書が作成された頃、朝鮮半島では新羅・高句麗・百済が分立していた。✖
 - d この文書が作成された頃、東大寺では大仏の開眼供養が行われた。752年大仏開眼供養
- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

正解→②

リカバリーシート N05 奈良時代の政争

天皇	権力者	内政
文武	☞【 藤原不比等 】	【 大宝律令 】制定 701 ☞ 平城京 遷都 710 【 養老律令 】制定 718
元明		出羽柵 708 ⇒ 出羽国 の設置 712
元正	☞【 長屋王 】天武天皇の孫	百万町歩の開墾計画 722 【 三世一身の法 】制定 723 光明子立后問題 ⇒ * 長屋王の変 729
	☞藤原四子 南家=武智麻呂・北家=房前 式家=宇合・京家=麻呂	長屋王→【 藤原四子 】の策謀で自殺 光明子立后 729
聖武	☞【 橘諸兄 】 ⇒ ☆ 吉備真備 ☆ 玄昉 台頭	* 藤原広嗣 の乱 740 → 政権に不満、大宰府で挙兵（式家） 動揺し ☞ 恭仁京 遷都 740 → 国分寺建立の詔 741 → 大仏造立の詔 743 → 紫香楽宮 → 聖田永年私財法 743 紫香楽宮 ☞ 難波宮 遷都 744 ☞ 紫香楽宮 遷都 744 ☞ 平城京 へ帰る 745
孝謙 淳仁	☞【 藤原仲麻呂 】 → 光明皇太后の信任で台頭	大仏開眼供養 752 → 養老律令 施行 757 * 橘奈良麻呂 の変 757 仲麻呂を討つが逆襲受けて滅ぶ 仲麻呂は淳仁天皇を擁して恵美押勝の 名を賜るが道鏡の台頭に挙兵 * 恵美押勝 の乱 764 → 仲麻呂敗死 淳仁 → 淡路廃帝
称徳	☞【 道鏡 】 称徳天皇の寵愛篤く出世	仏教政治：太政大臣禪師 ⇒ 法王 * 宇佐八幡神託事件 769
光仁	【 藤原百川 】（式家）	伊治 磐麻呂 の乱 780

平城京 ⇒ 740 **恭仁京**（山背国） ⇒ 744 **難波宮**（摂津国）
⇒ 745 **紫香楽宮**（近江国） ⇒ 745 平城京